

コンクリート技士試験受験対策演習問題

(コンクリート技士試験 完全攻略問題集 2012 年版 より)

フレッシュコンクリートのひび割れに関する次の記述のうち、不適當なものはどれか。

- (1) コンクリートの硬化前に、打込み面表面に鉄筋の位置に沿って発生するひび割れは、沈下ひび割れである。
- (2) コンクリートのブリーディング量が多いほど、沈下ひび割れが生じやすくなる。
- (3) プラスティック収縮ひび割れは、コンクリート表面からの水の蒸発速度に比べてブリーディングの速度が小さいほど生じやすい。
- (4) コンクリートがプラスティックな状態であるうちは、タンピングや再振動によって沈下ひび割れは補修できるが、プラスティック収縮ひび割れは補修することができない。

解答と解説

解答

正解 (4)

コンクリートがプラスティックな状態であるうちは、沈下ひび割れやプラスティック収縮ひび割れは、表面の再仕上げやタンピングによって取り除くことができる。